

令和7年度 第2回神栖市生涯学習推進会議 会議録

日 時 令和7年11月11日(火)

午前10時～11時

場 所 神栖市役所 5階501会議室

■出席者

野口委員、戸塚委員、南 委 員、渡邊委員、吉岡委員、小松原委員、石橋委員、糸川委員（8名）
保立教育次長

文化スポーツ課 實川課長、大内課長補佐、岡内主幹（3名）

■欠席者

白鳥委員、加納委員、羽生委員、樋口委員

■傍聴者（定員10名）

0人

■会議内容

1 開 会

2 あいさつ

3 案 件

（1）実施状況報告書に対する質問及び回答

実施状況報告書に対する質問及び回答について、事務局より説明しました。

【質疑応答】

委 員

「定期講座の開催」に関するアンケートの実施の回答について、私もアンケートに協力したのですが、募集期間はどのように決めたのでしょうか。また、中央公民館ではアンケートの設置場所が分かりづらかったです。

アンケート周知方法はどのように行われていたのでしょうか。私は職員に聞いたので分かりましたが、他の人は分かりづらかったと思います。この期間で34枚しか回収できないのは少ないと思います。次回、アンケートを行う場合、その点を考慮してもらいたいです。

議 長

私も最初、アンケートの設置場所が分からなかったです。この会議の委員の中に公民館運営審議会の委員がいらっしゃいますが、いかがでしょうか。

委 員

公民館運営審議会の中で話し合ってみます。

（2）諮問

保立教育次長より会長に諮問書の交付を行いました。

（3）第2次生涯学習推進計画（後期計画）素案

第2次生涯学習推進計画（後期計画）素案について、事務局より説明しました。

議長
事務局

はじめに事前にメールで届いている質問からお願いします。

本日、欠席している委員の方からご意見・ご質問をいただいておりますので、そちらから先に回答させていただきます。

一つ目に、素案の17～18ページや19～20ページにある児童館や歴史民俗資料館の事業説明の中に、「四季折々の行事を通して、豊かな心の育成を図る。」と追記があっても良いという意見をいただきました。

事務局の回答としては、文章の構成を考えながら、いただいた内容を検討いたします。

二つ目に、「素案の中にアンケート結果の記載がされていますが、それは各公民館等の企画に反映されていますか。」というご質問をいただきました。

事務局の回答としては、各公民館では講座後に同じようなアンケートを行っており企画に反映されています。

議長

概要で説明のあった新規事業について、「若い世代に向けたライフデザインセミナーの開催」と「やさしい日本語講座の開催」については、現在すでに行っている事業になりますか。

事務局

「若い世代に向けたライフデザインセミナーの開催」については、新しい事業になります。また「やさしい日本語講座の開催」については、すでに行っている事業になります。

議長
委員

では、皆さんの方から質問や意見はございませんか。

素案の「現状と課題」の中で外国人が増えていると記載があり、私も生活の中で多くの外国人の方を見かけるようになったと感じています。日本語教室の開催は良い事業だと思いますが、外国人の方はどのようにしてその教室の存在を知ることができるのでしょうか。事業主にお知らせするなどの方法はとられているのでしょうか。

事務局

生涯学習情報誌「まなびアイかみす」には、日本語教室の開催について案内を載せており、外国人の方にも分かりやすいよう、漢字にフリガナつけるなど工夫して掲載しています。「まなびアイかみす」以外にどのようなお知らせ方法をとっているかは確認いたします。

議長

今は、いろんな国から外国人の方が来られていますが、案内している外国語はいくつあるのでしょうか。

委員

私は、国際交流協会で約30年携わっていますが、ポスターでは、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語があります。また、市ホームページでは、タイ語、韓国語、フィリピン語など7言語ほど案内することができています。

市ホームページにたどり着けない外国人の方や、公民館にポスターを掲示しても、公民館に来ない外国人の方が多くいらっしゃいます。やはりロコミが一番確実な手段になっています。インドネシア出身の学習者の方から、アイディアがあるので案内ポスターを作りたいという申し出があり、政策企画課に相談しています。

議長
委員

公平に様々な機会を案内したいと思いますが、なかなか進んでいないのが現状です。

ポスターやチラシで案内する方が良いでしょうか。

公民館に置いていたら、持って帰ることができるので、ポスターやチラシはあった方が良くという意見でした。時間を作り、学習者の方と案内ポスターを作る話を進めていきたいと思います。

議長
委員

その他意見はありますか。

新規事業にある「わたしの主張発表大会」は、11月22日（土）に矢田部公民館にて開催されます。子どもたちの家族や学校関係者は来ていますが、一般の方に参加してもらうためにはどのようにしたら良いか考えています。とても良い発表会なので、まず、本日会議に出席している委員の方には、ぜひ参加していただきたいと思います。

委員

この時期はいろいろなイベントが重なっており、23日（日）には福祉まつりもある。なかなか出席が難しいです。

議長

色んな事業がありますが、知らせることと増員要請することは難しいです。ポスターは作っていますか。また、学校関係者が中心になりますか。

事務局

学校関係者が中心になっています。ポスターはありませんが、市ホームページや広報かみすで案内をしています。

委員

子ども達が一生懸命なので、一人でも多くの人にあの場に参加してほしいと思います。

委員

やはりロコミが大切だと思います。

議長

一般の方だけでなく、学校関係者の方も増えるような工夫をする必要がありますね。

委員

この後期計画は良く出来ていると思いました。特に、新たに追加した計画の体系は、以前まではどの施策にどの事業が紐づいているのか分かりにくかったのですが、素人でも分かるようになり、とても良いと思いました。あと、どうしてこの目標を掲げるのか現状と課題から理由づけもされており、前期の振り返りが後期に生かされていると感じました。

私は、「うぐいすの会」の中で視覚障がい者の方に対して、毎月社協ニュースやボランティアセンターのニュースの朗読をしています。

5ページ「（４）障がい者の学習活動の支援」では、手話言語に焦点をあてていると思います。障がいには様々な種類があり、神栖市では、福祉に力を入れていると感じていますが、この文中では、急に手話言語の内容がでてくるので違和感を感じます。

視覚障がい者や身体障がい者に対しても、住みやすい市を目指していると思うので、神栖市は手話だけではなく、障がいの種類にあわせて考えていただきたいと思います。

事務局
議長

文章は、いただいた意見を踏まえ見直ししたいと思います。

テレビで皇室の方が手話をされている様子を見かけることがあります。手話をしている人口は、増えているのでしょうか。

委員

以前、公民館講座で手話講座が開催されるなど手話が盛んな時がありました。今は手話が盛んになっている途中でしょうか。

身近に障がいの方がいる場合、手話を使う機会があると思います。手話を新しく始めるには、年とってから始めるとなかなか覚えるのが難しく挫折してしまいます。環境が整備されて、手話をする人が増えたら良いと思います。

議長
委員

学校関係では、手話をやっているのでしょうか。

小学校4年生を対象とした、福祉の総合学習の中で取り組んでいます。広報かみすで、ワンポイント手話とかあれば良いと思います。

委員

日本語教室の中で、日本のルールは教えているのでしょうか。日本語を教えているだけなのでしょうか。

委員

日本語で会話がしたい、仕事をしたい、日本の文化を学びたい様々な目的を持った人が参加しています。

委員

2ページ「(2)計画の範囲」の図ですが、社会教育の説明文に前期計画では「公民館講座や図書館事業」と記載がありましたが、後期計画でなくなっているのは何か理由があるのでしょうか。

事務局
委員

漏れていたため、追記いたします。

他の委員の方も言っていましたが、15～16ページの計画の体系はすごく分かりやすくなりました。

議長

今回の資料づくりは、今までは業者の方に依頼していましたが、経費削減の関係で職員が頑張って見直ししたものになります。

他に意見はございませんか。いろいろ修正・意見等がございますけれども、ご意見をいただいた点については会長に一任ということで進めさせていただいてよろしいでしょうか。

委員
議長

異議なし

素案を修正したものは、事務局を通して委員の皆さまには報告させていただきます。

(4) その他

直近のイベント及び今後のスケジュールについて事務局より説明しました。

4 閉 会

— 午前11時 —